

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月08日

計画の名称	男鹿市における良好な水環境の実現（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	男鹿市												
計画の目標	秋田県生活排水構想に基づき、暮らしをとりまく水環境について、下水道整備により水質を保全し快適な暮らしの実現を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	459	A	459	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	下水道処理人口普及率を68.3%（H30当初）当初）から69.2%に増加させる。	H30		H31
	下水道処理人口普及率	68%	%	69%
	下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	男鹿市	直接	男鹿市	管渠(汚水)	新設	百川地区管渠整備	汚水管 150mm、L=3538m	男鹿市						451	-	
		過疎																	
	A07-002	下水道	一般	男鹿市	直接	男鹿市	管渠(汚水)	新設	施設計画の見直し	事業計画の策定	男鹿市							8	-
		過疎																	
												小計						459	
											合計						459		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
市下水道事業担当課により事業実施状況・指標の達成状況の確認および評価を実施。	計画期間終了後（令和2年度）
	公表の方法
	市のホームページに掲載。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	男鹿市の住みよい住環境及び水質保全の実現に寄与するため、計画的かつ効率的に下水道を整備することで、下水道処理人口普及率の目標を達成した。（下水道処理人口普及率がH30当初（現況値）68.3%からH31末（実績値）71.5%へ増加）
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
本計画においては、定量的指標を達成することが出来た。 主な面整備が完了したことから、今後は下水道施設の適切な維持管理を実施し、長寿命化を推進していく。	

